

防耐火関連の構造方法等の認定に関する実態調査における疑義案件

2007年1月4日

申請者	認定番号	名称	疑義の概要	現在の対応状況	使用実績
(1) 認定申請仕様と異なる試験体によって性能評価試験を受験したことが確かめられたもの (7件)					
① 大臣認定を取り消すもの(※使用実績がない)					
樹グレイスコーポレーション	QM-0352	エチレン酢酸ビニル系樹脂塗装/ガラス繊維織物版/準不燃材料(金属板を除く。)	・認定書に記載されている表面塗装の質量が試験体の質量と相違(試験体仕様質量82g/m ² 、認定仕様135g/m ²)	・認定の取消し	なし
コニシ機	FP180CN-9052	プレキャストコンクリート板・吹付ロックウール合成被覆/鉄骨柱	・認定書に記載されている目地部のシーリング材の量が試験体の量と相違。(試験体仕様800g/m ² 、認定仕様600g/m ²)	・認定の取消し	なし
	FP180BM-9036	プレキャストコンクリート板・吹付ロックウール合成被覆/鉄骨はり			
② 当初の大臣認定を取り消し、今後販売等を行う仕様で性能確認の試験を受験する準備をしているもの					
トヨタ自動車機	PC030BE-0920	人造鉱物繊維断熱材充填/樹脂塗装繊維混入セメントけい酸カルシウム板表張/せっこうボード裏張/軽量鉄骨造外壁(制震装置付)	・評価書に記載されている間柱及び胴縁の材質(試験体仕様SS400、認定仕様SSC400)、胴縁の断面形状(試験体仕様PL-50×1.6、PL-40×1.6、認定仕様PL-45×1.6、PL-35×1.6)、外装材(試験体仕様1000×3025、認定仕様1000×3035)及び外装材留付け材(試験体仕様φ4.2×L32、認定仕様φ3.9×L28)の寸法が試験体の仕様と相違。	・認定の取消し	なし
	PC030BE-0921	人造鉱物繊維断熱材充填/樹脂塗装繊維混入セメントけい酸カルシウム板表張/せっこうボード裏張/軽量鉄骨造外壁(制震装置付)	同上	・試験予定	
	PC030BE-0922	人造鉱物繊維断熱材充填/タイル・樹脂塗装繊維混入セメントけい酸カルシウム板表張/せっこうボード裏張/軽量鉄骨造外壁(制震装置付)	・評価書に記載されている間柱及び胴縁の材質(試験体仕様SS400、認定仕様SSC400)、胴縁の断面形状(試験体仕様PL-50×1.6、PL-40×1.6、認定仕様PL-45×1.6、PL-35×1.6)、外装材留付け材(試験体仕様φ4.2×L32、認定仕様φ3.9×L28)の寸法が試験体の仕様と相違。		
③ 認定仕様の試験体で性能確認の試験を受験する準備をしているもの					
樹グレイスコーポレーション	NM-0952	エチレン酢酸ビニル系樹脂塗装/ガラス繊維織物版/不燃材料(金属板を除く。)	・認定書に記載されている表面塗装の質量が試験体の質量と相違(試験体仕様質量82g/m ² 、認定仕様135g/m ²)	・試験予定	5棟(専門学校、事務所)
(2) 性能評価書の改ざんが確かめられた旨の報告があったもの (0件)					
(3) 大臣認定の仕様とは異なる仕様の構造方法等の販売等を行った旨の報告があったもの (38件)					
① 販売等を行った仕様についてすでに性能確認の試験を受験し、合格しているもの					
セブン工業機	EB-0021	木製片開き戸	・認定書の仕様では扉部分をゴム集成材としているにもかかわらず、当該部分をLVLとした製品を製造・販売。	・試験合格(12月14日)	3棟(ホテル、共同住宅)
日本リファクス機	NM-8344	ポリエステルフィルム中空張/石綿けい酸カルシウム	・認定書の仕様では石綿けい酸カルシウム板を使用している部分について、けい酸カルシウム板を使用。	・試験合格(12月25日)	2棟(集会場、教会)
樹日本防災化学研究所	RM-0001	りん酸系薬剤処理/すぎ板	・認定書の仕様には記載されていない塗装を施した状態で製品を出荷。 ・認定書の仕様には記載されていない塗装を現場において施す旨、パンフレット等で指示。	・試験合格(12月26日)	あり(調査中)
松下電工機	NE-9001	両面アクリル樹脂系・塩化ビニル樹脂系塗装/溶融亜鉛めっき鋼板	・認定書ではJIS G 3302の鉄板と記載されているところ、JIS G 3317の鋼板及び同等品を使用。	・試験合格(12月26日)	あり(調査中)
	NE-9002	両面フッ素樹脂変性アクリル樹脂系・塩化ビニル樹脂系塗装/溶融亜鉛めっき鋼板	・認定書ではJIS G 3302の鉄板と記載されているところ、JIS G 3317の鋼板及び同等品を使用。		あり(調査中)
ユニチカガラスファイバー機	NM-0160	両面シリコン系樹脂塗装/ガラスクロス	・認定書では有機質量245.2g/m ² 以下と記載されているところ、255g/m ² の製品を使用。	・試験合格(10月30日)	あり(調査中)
② 販売等を行った仕様について性能確認の試験を受験する準備をしているもの					
樹日本防災化学研究所	NM-0533	無機りん酸・窒素系薬剤処理/ひのき板		・使用実績がないため、塗装を施した仕様での新認定の申請はしない	なし
	NM-0561	無機りん酸・窒素系薬剤処理/すぎ板	・認定書には記載されていない塗装を施した状態で製品を出荷。	・試験予定	あり(調査中)
	NM-1423	無機りん酸・窒素系薬剤処理/木材	・認定書の仕様には記載されていない塗装を現場において施す旨、パンフレット等で指示。	・試験予定	あり(調査中)
	QM-0031	りん酸系薬剤処理/すぎ板		・試験予定	あり(調査中)
	QM-0236	無機りん酸・窒素系薬剤処理/すぎ板		・試験予定	あり(調査中)
	QM-0437	無機りん酸・窒素系薬剤処理/ひのき板		・試験予定	あり(調査中)

サファリウッド協同組合	QM-0237	無機りん酸・窒素系薬剤処理／すぎ板	・認定書には記載されていない塗装を施した状態で製品の出荷。	・試験予定	あり(調査中)
	QM-0238	無機りん酸・窒素系薬剤処理／ひのき板		・試験予定	あり(調査中)
福田金属箔粉工業㈱	RM-9338	両面ポリエステル樹脂系塗装・アルミニウム箔張／ポリエチレン樹脂板	・認定書に記載されている構造材の厚さ(樹脂:2.6mm)と異なる厚さ(2.4~2.5mm)の製品を販売。	・試験予定	あり(調査中)
㈱日建板	FP030RF-9314	グラスウール充てん両面金属板張屋根	・認定書に記載されている厚さ(3.2mm)と異なる厚さ(3.0mm)の製品を販売。	・試験予定	あり(調査中)
クリオン㈱	NM-9693	防錆鉄筋入セメントけい酸カルシウム板	・認定書に記載されているパネルの厚さ(35mm、50mm、100mm等)と異なる厚さ(70mm)で販売。 ・認定書の仕様では鉄筋を使用することとされているところでメタルラスを使用。	・試験予定	あり(調査中)
㈱アルポリック	QM-9715	両面ウレタン樹脂系塗装／両面アルミニウム板張ポリエチレン板	・認定書では芯材の組成についてカーボンブラック0.2%・プロム系難燃剤0.1%含有とされているところ、カーボンブラック0.1%・プロム系難燃剤無添加の仕様の製品を販売。	・試験予定	あり(調査中)
大泰化工㈱	DR-0162	ガラス繊維入不飽和ポリエステル系樹脂塗／ポリエチレンテレフタレート樹脂フィルム張ポリエステル繊維不織布・けい酸カルシウム板・普通合板張／木製下地屋根	・35mmのポリスチレンフォーム材を20mmで販売。 ・認定仕様と構成の異なる仕様を販売(屋根上部に有機質系裏張タイルを敷設)。	・試験予定	あり(調査中)
リケンテクノス㈱	QM-9436	塩化ビニル樹脂層難燃処理壁紙張／不燃材料(金属板を除く)及び準不燃材料	・認定書では幅45cm~95cmと記載されているところ、幅122cmの製品を販売。	・試験予定	あり(調査中)
ユニチカグラスファイバー㈱	NM-8356	両面塩化ビニル樹脂系塗装／グラスクロス	・認定書では重量400±50g/m ² と記載されているところ、572g/m ² の製品を販売。 ・認定書には記載されていないアンチモン系防炎剤を混入。 ・認定書では幅930+15mmと記載されているところ、1,020mm、1,340mmの製品を販売。	・試験予定	あり(調査中)
	NM-0903	両面塩化ビニル・アクリル共重合樹脂系塗装／グラスクロス張／基材(不燃材料(金属板))	・認定書では最大有機質量64.5g/m ² 以下と記載されているところ、72g/m ² の製品を使用。 ・認定書では塩化ビニル・アクリル共重合樹脂系塗装と記載されているところ、ウレタン系樹脂塗装を併用。	・試験予定	あり(調査中)
㈱オーツカ	NM-9192	塩化ビニルフィルム張／グラスウール製ダクト	・内部被覆材について、グラスクロスの留付方法を、接着方式からはず留方式に変更。	・試験予定	なし
	NM-9202	フレキシブルダクト	・内部被覆材について、グラスクロスの留付方法を、接着方式からはず留方式に変更。	・試験予定	なし
	NM-9397	アルミニウムはく・ポリエステルフィルム張／グラスウールダクト	・認定書では外部被覆材の厚さ0.016mmと記載されているところ、0.056mmで販売	・試験予定	あり(調査中)
㈱イトーキ	FP060NP-9011	軽量コンクリート充てん／両面鋼板張間仕切壁	・認定書に記載されているパネル連結部の接続方法と異なる接続方法を使用。	・試験予定	66棟(銀行等)
	FP060NP-9025	両面鋼板張／石綿スレート系パネル間仕切壁	・認定書では芯材は石綿スレート系パネルと記載されているところ、繊維混入けい酸カルシウム板を使用。	・試験予定	84棟(銀行等)
	FP060NP-9027	両面鋼板張／繊維混入けい酸カルシウム板間仕切壁	・認定書ではパネル連結部における加熱発泡剤の幅25mmとされているところ、15mmで販売。	・試験予定	14棟(銀行等)
	FP060NP-0036	軽量気泡セメントモルタル充てん／両面鋼板張／間仕切壁	・パネル下部の仕様について、認定書とは違う仕様で販売。	・試験予定	75棟(銀行等)
	FP060NP-9313	石綿セメントけい酸カルシウム板・ロックウール充填／両面鋼板・せっこうボード重張間仕切り	・認定書では芯材は石綿スレート系パネルと記載されているところ、繊維混入けい酸カルシウム板を使用。 ・塗装・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。 ・笠木部分・巾木部分の仕様について、認定書とは違う仕様で販売。	・試験予定	あり(調査中)
	FP060NP-9333	ロックウール充てん／両面塗装鋼板・せっこうボード重張間仕切壁	・認定書では芯材は石綿スレート系パネルと記載されているところ、繊維混入けい酸カルシウム板を使用。 ・塗装・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。 ・笠木部分・巾木部分の仕様について、認定書とは違う仕様で販売。	・試験予定	あり(調査中)
	QF045NP-9049	両面鋼板・せっこうボード張／軽量鉄骨下地間仕切壁	・認定書では芯材は石綿スレート系パネルと記載されているところ、繊維混入けい酸カルシウム板を使用。 ・塗装・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。 ・笠木部分・パネル下部の仕様について、認定書とは違う仕様で販売。	・試験予定	あり(調査中)
FP060NP-9349	両面鋼板・ロックウール板重張間仕切壁	・塗装・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。	・試験予定	あり(調査中)	

	EB-9555	網入板ガラス入ペーパーコア充てん鋼製片引き戸	<ul style="list-style-type: none"> ・認定書では引き戸及び戸袋パネルの鋼板の厚さ0.5mmと記載されているところ、0.6mmの仕様で販売。 ・塗装・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。 	・試験予定	あり (調査中)
	EB-9556	網入板ガラス入ペーパーコア充てん鋼製片引き戸	<ul style="list-style-type: none"> ・認定書では引き戸の厚さ0.5mmと記載されているところ、0.6mmの仕様で販売。 ・塗装について、認定書とは違う材料で販売。 	・試験予定	あり (調査中)
	NM-0140	せっこうボード裏張／レーヨン・アクリル混紡織物壁紙張／メラミン樹脂系塗装鋼板	<ul style="list-style-type: none"> ・認定書では接着剤として酢酸ビニール樹脂系と記載されているところ、酢酸ビニール、でんぶん系混合を使用。 ・シーラーとして認定書には記載されていないシクロヘキサン系を使用。 	・試験予定	あり (調査中)
	NM-8451	両面レーヨングロス張／ロックウール積層中空板	<ul style="list-style-type: none"> ・芯材の形状について、認定書とは違う仕様で販売。 ・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。 	・試験予定	調査中
③ 改修を予定しているもの					
榊ウッドワン	QM-0264	ウレタンアクリレート樹脂系塗装／無機りん酸・含水ほう酸塩系薬剤処理すぎ板	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の管理が不適切であったため、薬剤が十分に含浸していない木材を販売した可能性があるとの報告。 	<ul style="list-style-type: none"> ・認定の取消し ・既存の建築物については同社による改修を予定。 	50棟 (戸建住宅等)